



UR都市機構

独立行政法人都市再生機構

「UR連携共創ポータル」が誕生しました

～民間事業者との新たな連携・共創のためのワンストップ窓口の設置～

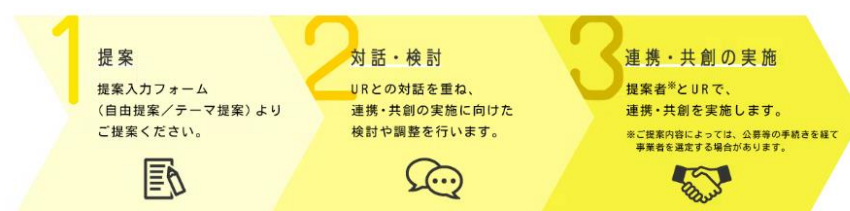
独立行政法人都市再生機構（以下「UR都市機構」）は、民間事業者からの連携・共創に関わるご提案を一元的に受け付けると共に、民間事業者と連携・共創したいテーマや課題について発信するポータルサイト「UR連携共創ポータル」を、本日12月20日に開設しました。

UR都市機構では、このサイトを活用し、民間事業者の優れたアイデアやノウハウ等を募り、対話や実証を重ねながら、お互いの強みを活かす連携・共創を推進し、団地価値及び事業地区の価値の向上を図ると共に、社会課題の解決を図ってまいります。

UR連携共創ポータルでの提案イメージ



提案から連携・共創に向けた流れ



【提案募集形式】

UR連携共創ポータルでは、自由提案とテーマ提案の2形式で募集します。

- 自由提案・・・提案対象を限定せず、民間事業者から自由に提案いただく形式
- テーマ提案・・・UR都市機構が募集しているテーマ等に対し、民間事業者から提案いただく形式

【サイトの概要】

- 開設日 令和6年12月20日
- URL <https://www.ur-net.go.jp/aboutus/action/kyousou/index.html>

■QRコード



【サイトに関するお問い合わせ】

本社 アセット戦略推進部 連携調整課 (電話) 045-650-0467

【報道関係の方のお問い合わせ先】

本社 広報室 報道担当 (電話) 045-650-0887

UR都市機構の歩みは戦後の住宅不足解消に端を発しています。1955年から様々なステークホルダーとともに、時代時代の多様性に即し、安全・安心・快適なまちづくり・くらしづくりを通して、「人が輝く“まち”」の実現に貢献してまいりました。そしてこれからも、変化する社会課題に挑戦し続けることで皆さまにお応えし、「人が輝く“まち”」づくりに不可欠な存在でありたいと考えております。これまで培ってきた持続可能なまちづくりのノウハウをいかし、都市再生事業・賃貸住宅事業・災害復興支援・海外展開支援に全力で取り組んでまいります。

<https://www.ur-net.go.jp/>

街に、ルネッサンス



UR都市機構



UR都市機構は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。